

スペイン

# ナバラ大学

所属：国際総合科学部 国際教養学科

スペイン語の授業は毎日あるので毎日予習・復習に追われています。また、同じレベルのクラスメイトでも圧倒的にできる子もいるのでついて行くのに精一杯です。また、オンライン上のテキストを使用しているので使いこなすのにも苦戦しています。また、この授業は文法メインではなく、実践的なスペイン語をメインにしているので、あまり詳しい文法説明を受けません。授業内容以外の文法や単語を自力で学ぶのがとても大変です。ですが、日に日に単語を覚えて行くうちにフレームメイトや友人たちの会話を理解できる部分が増えていることが感じられるのでとても嬉しいです。

他の授業では英語での授業なためあまり障害はないです。しかしInternational Tradeについては今まで受けたことのない経済についての授業で0から学ぶ必要があるため休み時間に先生にわからないところをクラスメイトと質問しています。

## Intensive Español A2

スペイン語の授業で文法的な授業ではなく「会話・文化を知る」をメインで行う授業です。インテンシブクラスというもので横市でいうとクオーター制の授業です。なので週に4日あり、前期の前半でスペイン語レベルA2をカバーしています。

＜授業形態＞ オーラルプレゼンテーションやグループディスカッション、主にアクティブラーニング 定期的な筆記テストもあり

＜学生数＞ 14人

## World Politics

世界情勢について学ぶ。好きなテーマを決めてグループプロジェクトを進める。

\*英語での授業

＜授業形態＞ 先生のパワーポイントでの説明、5個のreadingがあり、それに対してのディベート形式でのアクティブラーニングもあり。

＜学生数＞ 60人ほど

## International Trade

国際貿易について法学部・国際関係学部たちに向けて行う授業です。基礎知識から教えてくれるのでとても受けやすい授業です。

\*英語での授業

＜授業形態＞ 主に先生のパワーポイントでの説明、積極的に手をあげて発言することでポイントがもらえる、毎週授業内容についてのオンラインの小テスト有り。

＜学生数＞ 50人ほど